

総合事業を実際の取り組みから学ぼう！

～実践報告から考える現状と課題、それぞれの役割とは～



平成 29 年度 3 月末に猶予期間が終わり、全市町村で完全施行となる新総合事業。これからの実施に向けて動いている自治体も多い中、先行している各市町村の第一線でご活躍中の社会福祉士に実践報告をいただきます。そこから成果と課題、社会福祉士をはじめとする関係者が果たす役割などについて理解を深める機会としたいと思います。

■ 日時 : 平成 29 年 2 月 18 日(土) 13:30～15:30

■ 会場 : 松本市松南地区公民館(なんなん広場)3 階 大会議室

松本市芳野 4-1

※ 駐車場に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

■ 内容 :

第一部 実践報告

- ・川端恵美さん(御代田町) 長野県で最初の総合事業の取り組み
- ・北條 悟さん(松本市) 中信地区の取り組み①
- ・坂口 功さん(朝日村) 中信地区の取り組み②

第二部 トークセッション

- ・新保賀朗さん(安曇野市・これから実施する自治体)
 - ・川端恵美さん(御代田町)
 - ・北條 悟さん(松本市)
- コーディネーター 坂口 功さん

■参加費 : 無料

■申し込み : 裏面の申込書により、FAX:026-266-0339

またはE-mail info@nacsww.jp にてお申し込みください。

■問い合わせ : 長野県社会福祉士会事務局

Tel 026-266-0294



主催:長野県社会福祉士会

